

いつも身近な存在でありたいと思っています

# 会宝通信 ~KAIHO Communication~

第202号

発行日 2018年10月1日発行

## 9月5日 ~第2回 KRA勉強会~

皆さまこんにちは、社長の近藤です。9月5日に品川（東京都）で第2回KRA勉強会を行いました。KRAメンバーで14社20名、オブザーバー参加で25社36名、合計56名の方にご参加いただきました。

KRAとは、会宝リサイクラーズアライアンスの略で、「競争から協調へ」の精神の下、自動車リサイクル業界の収益性を高めるために、輸出を中心としたサービスをご案内すると共に、全国の同業者の皆様とアライアンスを組むことで可能となる全国的な仕組み作りも展開しています。そして収益性だけでなく国内外の自動車リサイクル業界の社会性の向上も目指しています。昨年10月に東京と大阪で説明会を開催したのを皮切りに、現在50社を超える皆様と共に活動を行っています。

そして9月5日に開催した第2回の勉強会は、4部構成で開催いたしました。（詳細は別表をご覧ください）その中でも特に好評だったのは、KRAに加盟してから実際に行ってきた事例を、2社の方からご報告いただいた、第3講座でした。

西川商会様（鳥取県）からは、UAEにある弊社のKMEオークションを活用した成功事例を発表してい

ただき、山勝様（神奈川県）からは、KRAシステムを活用した社内の業務改善の事例を発表していただきました。やはり事例は説得力があり、聞いている方の関心もとても高かったです。

第1講座	静脈産業2030 ~10年後の業界を予測~
第2講座	新たな市場への挑戦 ~UAE/南米視察報告~
第3講座	KRAメンバーによる成功事例のご紹介
第4講座	明日からすぐに役立つ成功事例の情報交換

このような事例を全国でたくさん生み出すことがこのKRAの存在意義だと確信しております。現在、オブザーバーで参加された企業の中で、11社が加盟する予定で現在手続き中です。

そして12/10に第3回のKRA勉強会を予定しています。今後も全国の同業者の皆様と世の中に貢献できる仕組みづくりを目指し、活動していきます。



● 今月の出番 ●  
生産部  
宮村一樹 さん

こんにちは。生産部新人の宮村一樹です。生産部では車輛移動の仕事をしています。今年の夏は猛暑で車の中は暑く少しフラつく事もありましたが、何とか乗り切りました。今は少し涼しくなってきたので助かっています。車輛移動の仕事の楽しさは色々な車を運転する事が出来る事です。この間は消防学校から消防車を運転して置き場まで持って行きました。生活している中で消防車を運転する機会はないので、いい経験と思い出になりました。海外から来られているバイヤーさんとも触れ合える事もいい経験だと思っています。1日の車輛の入庫が多い時には整理や管理は大変ですが、そこにもやりがいを感じています。会宝産業の一員としてこれからも業務に励みますのでご指導のほど宜しくお願いします。

プライベートでは休みの日に息子に野球を教えており、今回の育成大会では2位だったので秋季大会では優勝をする為に頑張っています。強いチームだから勝つのではなく勝ったチームが強いと教えているので、小技を使い流れを引き寄せて優勝します。来年から娘も小学生になり成長が楽しみなので家族を大切にしながら会宝人として頑張っていきます。



農業の取り組み ~農業事業部より~ 【子ども達が大活躍の収穫祭！】

5月に植えた苗がすくすくと生長し、9月23日に収穫を行いました！ここ数年稲刈りの体験を行ってきたので、スタッフも子ども達もとても手慣れた手つきで刈取り作業を行っていたのが印象的です。今年は、サツマイモを掘る体験も行いました。さつまいもを植えたのは「自然栽培」のモデル地区でもある羽咋市邑知の郷公園内にある新会宝農園です。肥料農薬を使わない自然栽培の取り組みを理解する良き機会となったのではとっております。

秋の収穫を今か今かと楽しみに待っていた子ども達。畝（うね）から伸びている蔓（つる）を頼りに、宝を掘り当てるかのごとく、夢中で掘っていき、見つけた時には大歓声を上げ喜びを爆発させていました！無邪気な姿に元気をもらえました！いつにもまして子ども達が大活躍してくれた収穫祭となりました！！

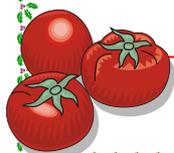
普段何気なく口にしている食べ物。私たちの命を支えるその食は自然の恵みだということを子ども達も改めて肌で感じてくれたことでしょう。いのちのもとと触れ合える絶好の機会。トマトの栽培や販売と同じく、「食育」にも力を注ぎながら、引き続き食卓に笑顔としあわせを届けられるよう精進

します！  
（担当：  
田中）



☆食欲の秋!! トマトを食べてさらに健康に!!

【会宝農園インターネットショッピングサイト】 <http://agribalance.jp/>



## 社員海外レポート



From  
Kenya

海外事業部の鈴木です。先日ケニアに出張してまいりました。

昨年末に行われたケニアの大統領選挙では、選挙プロセスの不正によって大荒れとなり、経済が停滞、現地の中古部品業者も資金繰りが悪化し、弊社もケニア向けのコンテナ出荷が滞りました。今回の出張で現地の中古部品業者と打ち合わせをした際には、各社とも日本・UAEからの輸入が再開し、景気は徐々に回復しているように見受けられました。しかし、UAEではラマダン・イード休み(イスラム教のお祭り)の影響により、需要が低迷、マーケット価格が下落しています。そのためUAEでの取引価格は日本の取引価格と比較すると安いため、日本からの出荷量は増えていないというのが現状です。

さて、今回の出張の主目的も、ケニアの自動車リサイクル事業に関する現地調査でした。ケニア中央政府の環境省や交通局にもヒアリングするとともに、ナイロビから車で5時間ほど行ったメルー・サラカニーズという地方の州政府にも訪問し知事と会談を行いました。(写真)

メルーでは、現地の大学にも訪問する機会があり、そこで話題となったのは、「リバースエンジニアリング」というテーマです。この大学では、使用済み自動車の中古部品を補修・リビルトすることによって、再度製品としての価値を生み出し、マーケットで販売できるようにする研究を行っていました。非営利である大学機関が、独自に「使用済みの製品を回収・加工・販売を行う」という発想を生み出すことに、非常に驚きました。

途上国では「欲しいものが満足に手に入らない状況」をいかに自分たちのクリエイティビティで打開するか、その起業家精神にはいつも驚かされます。世界に流通する自動車の「後始末」、モノの循環を作り出していく中で、現地の方々から学べることはたくさんあります。



## 今月のパチリ☆



9月23日に収穫祭を行いました。収穫祭は毎年開催しており、今年で9回目になります。雨が心配でしたが、秋晴のいい日になりました。春に自分たちで植えた小さな稲が大きく立派に実っているのを見て感動してしまいました。ほんの一部ですが毎年手刈りをするので、稲の成長や収穫の喜びを感じています。前日から雨も止んでいたおかげで足場もよく海外から来られたバイヤーさんも田んぼの中に入って、たわわに実った稲を嬉しそうに刈っていました。日本の文化を体験してもらういい機会になりました。そして引き続き「芋ほり」です。初めての経験ということもあり、土の中から出てきたおいもは、ごぼうかニンジンかというくらい細いものでしたが、自分たちで植え、また掘ったおいもは特別なものを感じました。参加した子ども達も「おっきいおいもでできた！」と懸命に掘っていました。

私たちが普段何気なく食べているお米や野菜は決して簡単に出来ているのでは無く、たくさんの人の苦勞と愛情がたっぷり入っているのだということがわかった一日でした。(担当：近藤瑞加)



## 相場情報 ~生産部より~



2018年9月実績

入庫台数 943台

処理台数 850台

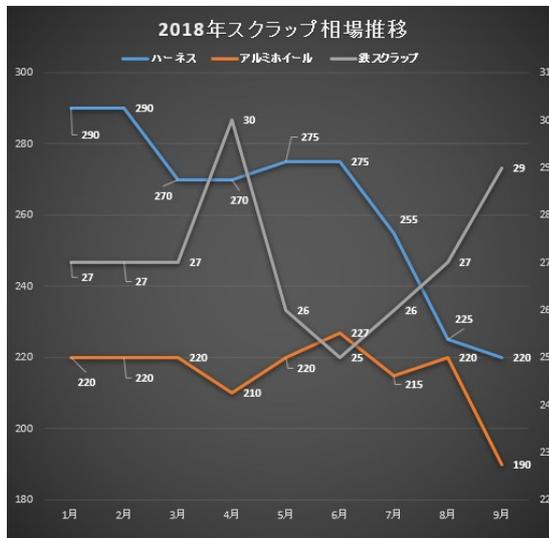
こんにちは。会宝産業の山口です。長雨が続きますが、晴れた日は秋の陽気が気持ち良い季節になりましたね。

さて、相場はというと・・・鉄スクラップは国内電炉鋼生産が高く、需要が見込まれた為に単価も上がったのではないのでしょうか。(右記グラフを参照下さい)

また、2回目の3連休対策としても電炉各社が引き合いを強めたこともあり、月末にかけて更に価格が上がったところも多かったのではないのでしょうか。特に西日本においては最大で6,000円/トン有った東西での価格差が解消された事も大きな話題となりました。

ただ、西日本地域の需給不安はまだ継続してありますが、10月前半にも落ち着くのではないかとこの見方もあって、建築関係の今後の動きも注目したいところですね。

(単位:円) 【相場情報】 (単位:円)



## 今月のピックアップ

### ~ ホームページ リニューアル ~

最近お会いする方から、よく嬉しいお言葉をいただきます。それは「ホームページかっこいいね」や「イメージが変わりましたね」などです。そうなんです。8月にホームページが新しくなりました！！

今回は自社だけでなく業界のイメージも変えていきたい、そして弊社の取り組みをより分かりやすく伝えていきたいという想いの中、ブランディングのプロであるVOICE様にサポートをいただき、ホームページをリニューアルいたしました。(新しいホームページは、こちらです。<https://kaihosangyo.jp/>)

しかし、まだ作業が完了したわけではありません。今後は動画なども追加していく予定で、ちょうど先週UAEにいる社員から動画コンテンツが届きました。

ブラジルの取り組みなども紹介していく予定ですので、引き続きどうぞご期待ください。(担当：佐藤)

わたしたち会宝産業は、SDGs達成に貢献します。  
日本で11社目、中小企業として初めて国連開発計画 (UNDP) が主導するイニシアティブ「ビジネス行動要請 (BCIA)」への加盟を承認されました。



WHAT'S KAIHO

5分でわかる会宝産業

GLOBAL

海外との取り組み

会宝産業株式会社 国内業務部  
〒920-0209 金沢市東蚊爪町1丁目21-2

車輛課 (車輛引取り・査定)

TEL 076-237-5347

FAX 076-237-1950

Email: sales@kaiho.co.jp

部品課 (部品注文/担当:大森・角島)

TEL 076-237-5138

FAX 076-237-6090

Email: kokunai@kaiho.co.jp

ホームページもご覧ください。

<http://kaihosangyo.jp/>

ご意見ご要望はこちらまで

soumu@kaiho.co.jp (担当:宮村)



日本のリサイクル技術を世界へ伝えることは、日本人としての誇りです。

